

道徳通信

～未来への道標～

東方中令和元年6月12日発行

1年生

本日の授業者【 中村 先生 】

タイトル「 いじめの空気 」 ねらい「 いじめを起こさないためにはどう過ごせば良いか考える 」

○内容や授業の様子

いじめの空気について考え、いじめが起こる前にどのような状況になるのかを考え、話し合った。

○子どもたちの声

いじめている人の言うとおりにするからいじめが広がる。

いじめている人に「ダメだよ」と一言いえる勇気をもつ。

2年生

本日の授業者【 假屋 先生 】

タイトル「 小さな工場の大きな仕事 」 ねらい「 働くことの意味を考える 」

○内容や授業の様子

どんな仕事にも「やりがい」や「価値観」がある。生徒も自分の考えていた「仕事」について改めて考えていた。

○子どもたちの声

お金以外にも「やりがい」「社会への貢献」など、仕事を行う意義がある。

3年生

本日の授業者【 田畑 先生 】

タイトル「 思いを伝えることの難しさ 」 ねらい「 互いの思いの伝え方 」

○内容や授業の様子

今まで普通に話していた言葉が、意外と間違った使い方をしていたことに気づいてくれた。

○子どもたちの声

今まで遣っていた言葉を見直して、正しい言葉が遣えるようにした。

先生や友達に自分が思っていることや伝えたいことをはっきりと正しい言葉で言いたいです。

校長のつぶやき

さりげない言動が相手を傷つけているってわかっていても、人に意地悪をするのでしょうか？だとしたら、何かよほどの事情があるような気がしませんか？

ほとんどの場合は、気づいたら、周りから教えられたらやめると思うんです。

職業差別だってそうです。見方を変えれば、とても素晴らしい仕事なのに、一方的にしか見ないと見えるものも

見えてきませんよね！様々な価値に触れ、様々な意見を聞きながら判断できると、きっと素敵な自分になれると思うのです！

